

【診療報酬対応】
令和2年度医療安全管理者養成研修開催要領
(eラーニング&集合研修)

千葉県看護協会

1. 目的：

厚生労働省より示された「医療安全管理者の業務指針および養成のための研修プログラム作成指針」に基づき、診療報酬上の医療安全対策加算に準拠した内容の研修を、自分の時間に合わせて何度でも学習できる「eラーニング」と「集合研修」を組み合わせ実施し、医療安全管理者を育成する。

2. 目標：

- (1) 医療安全管理者として必要な基本的知識・技術・態度を習得する
- (2) 医療安全の専門的知識、技術を学び、実践に活かす
- (3) 施設の医療安全活動について、情報交換ができる

3. 主催：公益社団法人千葉県看護協会

4. 対象：公益社団法人千葉県看護協会の会員及び非会員の看護職、その他医療有資格者で施設において医療安全管理者の任にある者、またはその任を担う予定の者

5. 定員 100名

6. 開催期間

eラーニング：令和2年12月24日（木）～令和3年2月26日（金）

集合研修：令和3年2月15日（月）、2月19日（金）、2月24日（水）

指定された1日(6時間) 9:30～16:15

7. 研修内容：

(1) eラーニング 41時間20分

※「2020年度医療安全管理者養成研修 eラーニングプログラム」参照 (別紙1)

(2) 集合研修 6時間 (別紙2)

午前 テーマ：KYT（危険予知トレーニング）の実践

講師：セコム医療システム株式会社 細川 香代子 先生

午後 テーマ：医療事故の分析手法～インシデント・アクシデント事例のRCA実践～

講師：医療法人鉄蕉会亀田総合病院医療安全管理室セーフティマネージャー

高橋 静子 先生

場 所：公益社団法人千葉県看護協会

※今後の新型コロナウイルス感染症の拡大状況により中止または開催方法を変更する場合があります

(3) 合 計：47時間20分

※診療報酬「医療安全対策加算」要件たる40時間以上を充足している

8. 受講者の環境：インターネットに接続できるパソコンの準備

《パソコン》

WINDOWS		MAC
OS	Windows 8.1、10	macOS v10.14 Mojave v10.13 High Sierra v10.12 Sierra
ブラウザ	Internet Explorer 11 Microsoft Edge 44 Chorme 77、Firefox 69	Safari 12

《スマートフォン・タブレット》

	iPhone (iPhone6以降), iPad	Android
OS	iOS 12、11、10.3、10.2	Android 9.0、8.0、7.1、6.0
ブラウザ	Safari	Android Chrome

※Android は機種、メーカーによって動作が異なるため、すべての機種での動作保証ができません

9. 修了証の交付

(1) e-ラーニングの課題（選択式テスト70点以上 場合によっては小論文形式を含む）を期間内に修了し合格点に達し修了すること

(2) eラーニング視聴後、集合研修を全日程受講すること

※以上の修了証授与基準の全てを満たした者に千葉県看護協会長より修了証を交付する。

※なお、集合研修において、遅刻・早退は一切認めない。

10. 受講料 会員 57,000 円（消費税込み） 非会員 169,000 円（消費税込み）

※申込み受付後、受講料支払い方法を案内します

※受講料払込締切日 令和2年12月17日（木）

11. 申込み方法

・千葉県看護協会に Web 申込み

12. 申込み期間：令和2年11月27日（金） ～ 令和2年12月7日（月）

13. ログイン ID とパスワード発行時期

※受講料支払後、特定非営利活動法人患者安全・質協会の受講に必要なURLにアクセスし、入力して送信する。12月22日ころまでに、各受講者にログイン ID とパスワードをメールで送付される。

※受講決定通知書に詳細を掲載する。

14. 問い合わせ先

千葉県看護協会 教育部 〒261-0002 千葉県千葉市美浜区新港 249-4 Tel : 043-245-1980 Fax : 043-248-7246

《申し込みから終了までの流れ》

	期 間	備 考
申込み期間	令和2年11月27日(金) ～令和2年12月7日(月) 必着	千葉県看護協会にWeb申込
受講者決定	令和2年12月8日(火)	
受講料払込み締切日	令和2年12月17日(木)	看護協会指定口座に振り込む
ログインID、パスワード発行	令和2年12月22日(火)頃までに送付	・受講料納入確認後、URL入力送信後、発行される ・メールにて各受講者に連絡がある
e-ラーニング受講期間	令和2年12月24日(木) ～令和3年2月26日(金)	
集合研修	令和3年2月15日(月) 2月19日(金)、2月24日(水)	指定された1日(6時間)
修了証書の交付		eラーニング課題を期間内に終了し、集合研修の全時間を出席したものに修了証を交付する

令和2年度医療安全管理者養成研修 e ラーニングプログラム

- ① 医療の基本特性、質と安全 85 分
横浜市立大学 名誉教授 橋本 迪生 (公益財団法人 日本医療機能評価機構 執行理事)
- ② 医療安全の原理 85 分
横浜市立大学 名誉教授 橋本 迪生 (公益財団法人 日本医療機能評価機構 執行理事)
- ③ 医療安全の組織戦略 85 分
横浜市立大学 名誉教授 橋本 迪生 (公益財団法人 日本医療機能評価機構 執行理事)
- ④ 医療安全推進の動向 85 分
公益財団法人 日本医療機能評価機構 評価事業推進部 部長 遠矢 雅史
- ⑤ 医療メディエーション：対話と関係調整のモデル 130 分
早稲田大学大学院 法務研究科 教授 和田 仁孝
- ⑥ 医薬品の安全管理 50 分
医療法人社団愛友会 上尾中央総合病院 医療安全管理課 渡邊 幸子
- ⑦ 医療機器に必要な保守・管理－医療機器を安全に使用するために－ 80 分
独立行政法人労働者健康福祉機構 横浜労災病院 臨床工学部 田代 嗣晴
- ⑧ 臨床検査と医療安全 55 分
東海大学医学部基盤診療学系臨床検査学 准教授 浅井 さとみ
- ⑨ 医療事故調査制度 構造と背景 90 分
早稲田大学大学院 法務研究科 教授 和田 仁孝
- ⑩ 医療事故に関する法律の基礎知識～医療安全に関わる裁判例から学ぶ～ 80 分
荒井東京法律事務所 弁護士 三井 睦貴
- ⑪ 医療事故調査制度 75 分
荒井東京法律事務所 弁護士 三井 睦貴
- ⑫ 患者・家族による暴力への対策－理論をふまえた実践へー 65 分
東京医科歯科大学大学院保健衛生学研究科 看護システムマネジメント学分野
准教授 佐藤 可奈
- ⑬ KYTの実際と職場導入のポイント 60 分
セコム医療システム株式会社 細川 香代子
- ⑭ 5S活動の基本～医療現場での実践と効果～ 70 分
セコム医療システム株式会社 細川 香代子
- ⑮ 事故の再発防止に向けて～医療事故分析手法RCAの基礎知識～ 60 分
公益財団法人日本医療機能評価機構 菅原 浩幸
- ⑯ インシデント・アクシデント事例のRCA (Root Cause Analysis) 実践 75 分
名古屋大学医学部附属病院 患者安全推進部 寺井 美峰子
- ⑰ 自ら自らに気づく 95 分
横浜市立大学附属市民総合医療センター 医療安全管理室 故荒井 稔
- ⑱ 手術室における医療安全 90 分
公立大学法人横浜市立大学附属病院 医療安全・医療管理学 准教授 菊地 龍明

- ⑱ 鎮静・鎮痛と医療安全 ―処置時における中等度鎮静の実際― 75 分
奈良県総合医療センター集中治療部 部長 安宅 一晃
- ⑳ 医療安全のための基本的な医療関連感染対策 60 分
学校法人聖路加国際大学 聖路加国際病院 Q I センター 感染管理室 坂本 史衣
- ㉑ 信頼性・安全性工学から医療を検証する 105 分
電気通信大学大学院 情報理工学研究科 教授 田中 健次
- ㉒ 安全文化の醸成とガバナンス 60 分
医療法人社団愛友会 上尾中央総合病院 院長 徳永 英吉
- ㉓ 医療安全と看護師の役割 75 分
東京医療保健大学 看護学部 成人看護学 教授 松月 みどり
- ㉔ 高齢者・認知症の人の体験から考える医療安全 70 分
順天堂大学医学部附属 順天堂東京江東高齢者医療センター 佐藤 典子
- ㉕ 高齢者ケアと医療安全 100 分
東京医科歯科大学大学院保健衛生学研究科 高齢社会看護ケア開発学分野 教授 緒方 泰子
- ㉖ 在宅医療の医療安全 80 分
聖路加国際大学大学院 看護学研究科 教授 山田 雅子
- ㉗ 医療的ケア児に関する安全 65 分
医療法人稲生会 理事長 生涯医療クリニックさっぽろ 院長 土島 智幸
- ㉘ 化学療法に関する医療安全 115 分
公益財団法人日本医療機能評価機構 教育研修事業部 栗原 博之
- ㉙ 院内救急システム；RRS～医療安全を変えるシステム～ 院内は本当に安全なのか？～
RRS の考え方と実際～ 60 分
奈良県総合医療センター集中治療部 部長 安宅 一晃
- ㉚ 院内救急システム；RRS～医療安全を変えるシステム～ RRS 最新のエビデンス 55 分
聖マリアンナ医科大学救急医学集中治療部 藤谷 茂樹
- ㉛ 院内救急システム；RRS～医療安全を変えるシステム～ Rapid Response System～
北里大学病院の取り組み～ 40 分
北里大学病院 RST/RRT 室 集中ケア認定看護師 森安 恵実
- ㉜ 院内救急システム；RRS～医療安全を変えるシステム～ Rapid Response System の
起動例とその機能 45 分
北里大学病院 集中治療センター RST・RRT 室 小池 朋孝
- ㉝ 災害と医療安全 60 分
大阪大学医学部附属病院看護師長 新開 裕幸

特定非営利活動法人 PSQA 患者安全・質協会

「医療安全管理者養成研修 e - ラーニングプログラム」合計：41 時間 20 分 (2,480 分)

注)時間には、テスト時間を含む

* 講義内容及び時間は変更がありうることをご了承ください

令和2年度医療安全管理者養成研修 集合研修プログラム

日 時：令和3年2月15日（月）、 2月19日（金）、 2月24日（水）

*以上のうち指定された1日

9：30～16：15 （6時間）

場 所：公益社団法人千葉県看護協会 大研修室

目 的：集合演習により医療事故の防止や事例の分析手法を学び、実践に活かすことができる

テーマ：

午前 テーマ：KYT（危険予知トレーニング）の実践

講師：セコム医療システム株式会社 細川香代子 先生

午後 テーマ：医療事故の分析手法

～インシデント・アクシデント事例のRCA実践～

講師：医療法人鉄蕉会亀田総合病院医療安全管理室セーフティマネージャー 高橋静子 先生

内容：

1. 施設内で職員からのヒヤリ・ハット事例や事故情報の報告、原因の分析、必要な対策が検討・実施される体制整備
2. 事故分析の基本的な考え方：情報収集と分析、対策、フィードバック
3. RCA分析と対策立案に関する演習
4. 職場の医療安全意識を高める組織文化の醸成

※今後の新型コロナウイルス感染症の拡大状況により中止または開催方法を変更する場合があります